

SR600 Hakusan 試走レポート

試走担当：水口裕一郎（オダックス近畿 京都チーム）

PC1 河毛駅～PC2 栃ノ木峠

栃ノ木峠は滋賀県と福井県の県境の峠です。オダックス近畿の BRM で過去に何度も使われている区間で、滋賀県側からの上り勾配は緩めです。国道 365 号の交通量は少ないですが、椿坂トンネル内にはセンターライン上にポールが立っている区間があり、後ろから来る自動車の追い抜きに注意が必要です。

PC2 栃ノ木峠～PC3 部子山駐車場

栃ノ木峠の福井県側を下り、南条から岩谷峠を経由して池田町へ向かいます。岩谷峠（南条側）の Strava セグメントは、距離 4.0km、平均勾配 8.4%、標高差 370m、クライムカテゴリー2 です。

大野市街までコンビニが無いので、池田町市街でコースアウトしてドラッグストアで休憩した後、部子山駐車場へと向かいました。部子山駐車場への Strava セグメントは、距離 14.4km、標高差 1064m、平均勾配 7.4%、クライムカテゴリーHC です。部子山駐車場は福井県の舗装路の最高標高地点で、山頂付近にある能楽の里からの眺めはとても良いです。この区間はこのコースで最も標高差の大きいクライム区間です。平均勾配は 7.4%ですが、途中に勾配 15%前後の激坂が続く区間があり、脚が削られます。

PC3 部子山駐車場～PC4 龍双ヶ滝 第一駐車場

部子山駐車場から池田町市街への往復区間を下り、自販機で休憩した後、龍双ヶ滝へ向かいました。龍双ヶ滝への福井県道 34 号松ヶ谷宝慶寺大野線は、足羽川ダム建設に伴う県道付け替えが計画されています。試走をしたのはまだ暑い時期で、涼を求めて龍双ヶ滝へ向かう観光客なのか、道幅が狭い道路の割りには交通量が多かったです。

PC4 龍双ヶ滝 第一駐車場～PC5 新保峠の地藏さん

龍双ヶ滝から稗田峠（宝慶寺峠）を越え、大野市街を経由して勝山市へ。勝山市街からは新保峠への往復区間です。新保峠（勝山市側）の Strava セグメントは、距離 8.0km、標高差 730m、平均勾配 9.0%、クライムカテゴリー1 です。新保峠は福井のラルプデュエズと呼ばれている十九折のクライム区間で、平均勾配 9.0%はなかなか厳しいです。

PC5 新保峠の地蔵さん～PC6 白山高山植物園駐車場

新保峠から勝山市街への往復区間を下り、谷トンネルを抜けて石川県白山市白峰へ向かいます。白山高山植物園駐車場は白山眺望ポイントで、天気良ければ白山連峰の姿を眺めることができます。白山高山植物園駐車場への往復区間をコースに組み込まなくても SR600 規定の距離と獲得標高を満足していますが、タイトルでもある「白山」の姿を眺めてもらいたくてコースに組み込んでいます。

PC6 白山高山植物園駐車場～PC7 卯辰山公園見晴らし台

白山高山植物園駐車場から金沢市へは緩やかな下りが続きます。金沢市へ向かう途中の鶴来で、白山信仰総本宮の白山比咩神社にお詣りし、「この SR600 の新コースを無事に世に送り出すことができますように」と祈願をしました。

このコースはランドヌール部門参加者が金沢市街で宿泊することを想定して設計しています。私も金沢市街のビジネスホテルで宿泊し、翌日早朝にホテルを出発しました。

卯辰山公園見晴らし台は金沢市街を一望できる眺望スポットです。暗い時間帯であれば夜景を楽しむこともできるでしょう。

PC7 卯辰山公園見晴らし台～PC8 夕霧峠

卯辰山公園見晴らし台で金沢市街の景色を眺めた後、夕霧峠へ向かいます。

夕霧峠（金沢市側）の Strava セグメントは、距離 9.9km、標高差 591m、平均勾配 6.0%、クライムカテゴリー2 です。夕霧峠の展望台からの眺めはとても良く、立山連峰や富山湾を遠望し、眼下に砺波平野の散居村、金沢市街を見渡すことができます。

PC8 夕霧峠～PC9 天生峠

夕霧峠の南砺市側を下り、国道 304 号の五箇山トンネルを抜けて白川郷へ向かいます。白川郷へ向かう途中、国道 156 号の右側歩道から菅沼の合掌造り集落を見下ろすことができます。

白川郷からは天生峠への往復区間です。天生峠（白川郷側）の Strava セグメントは、距離 10.9km、標高差 705m、平均勾配 6.4%、クライムカテゴリー1 です。クライム区間の途中に白山連峰の眺望ポイントがあります。

天生峠への上りの前に白川郷のコンビニで補給と休憩をしました。

途中でコースアウトすると（片道 0.8km）、白川郷の合掌造り集落を眼下に見ることができる荻町城跡展望台があり、立ち寄って白川郷の景色を楽しんできました。

PC9 天生峠～PC10 白山レイクサイドロッジ

天生峠から白川郷への往復区間を下り、白川郷の合掌造り集落の中を抜けて行きます。白川郷観光の歩行者が多い時には、歩行者に注意して走行する必要があります。

白山レイクサイドロッジへの岐阜県道 451 号白山公園線は往復区間です。岐阜県道 451 号の終点近くには白山登山の平瀬道登山口があり、登山客のクルマの往来があります。岐阜県道 451 号には洗い越し（道路の上を川が流れている）が数ヶ所あります。

PC10 白山レイクサイドロッジ～PC11 桧峠

白山レイクサイドロッジからの往復区間を下り、ひるがの高原を経由して、桧峠へ向かいます。ひるがの高原のコンビニで補給と休憩をしました。

桧峠（岐阜県道 314 号石徹白前谷線）は往復区間です。桧峠（白鳥側）の Strava セグメントは、距離 7.2km、標高差 462m、平均勾配 6.4%、クライムカテゴリー2 です。

PC11 桧峠～PC12 徳山ダム駐車場

桧峠からの往復区間を下り、白鳥の市街地を経由して、郡上方面へ向かいます。白鳥や郡上の市街地には民宿や旅館などの宿泊施設がいくつかあり、ランドヌール部門参加者が 2 日目の夜にこのエリアで宿泊することを想定してコースを設計しています。

郡上市街から徳山ダムへの区間には、タラガトンネル（国道 256 号）、尾並坂峠（国道 418 号）、馬坂峠（岐阜県道 270 号藤橋根尾線）などのクライム区間がありますが、標高差は小さく、勾配も比較的緩めです。

郡上市街から先、ゴール直前の長浜市街までコンビニがありません。（2021 年 10 月の時点）

PC12 徳山ダム駐車場～PC13 鳥越峠

徳山ダムからの国道 471 号は下り基調で、国道 303 号に入ると緩い上りが始まります。そして、道の駅さかうちを過ぎてしばらくすると、いよいよ最後のクライム区間、林道鳥越線です。

鳥越峠（坂内側）の Strava セグメントは、距離 10.4km、標高差 700m、平均勾配 6.4%、クライムカテゴリー1 です。このコースのラスボス的な存在の鳥越峠ですが、勾配は厳しくはありません。

PC13 鳥越峠～PC14 河毛駅

鳥越峠の長浜市側を下り、ゴールの河毛駅へ向かいます。試走時、鳥越峠の長浜市側の下り区間には砂が溜まっているところや水が流れているところがありました。最後の区間で落車して楽しかったサイクリングが台無しにならないように、十分に注意して下る必要があります。

以上、SR600 Hakusan の試走レポートを終わります。